

令和7年度 信学会松本神映幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

より良い園運営を行うため、園の自己評価の実施が法律で規定されました。これは国からの評価項目の指標に基づき園で取りまとめた自己評価です。

1. 園の教育目標

育て、神映の木、「自立」の根を張り、「体験」の幹を太らせ、「交流」の枝を伸ばそう

2. 本年度の重点目標

＜三つの主活動＞

「自立」園生活のリズムに慣れ、社会生活の基本を身に着けます

「体験」体験の日、さまざまな活動にチャレンジします

「交流」異年齢交流や集団あそびで、豊かな人間関係を築きます

＜主体的な学びへの支援＞

- ・友だちとの関わりの中で 集団遊び 伝えあい
- ・素材あそびの充実を図って アイディアややり方の共有
- ・育ちを支える活動や遊び 場作り 共感と認め 丁寧な受け止め

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	B
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	B
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	B
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	B
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4. 学校関係者評価委員（モニター）からの評価

・保護者アンケートから要望に向き合い、今後について検討している事がわかる。以前に比べると良い方向に変わってきている。新たな事をする事により、先生の負担が増える事は避けながら今後も丁寧な関わりを大切に。
 ・園庭環境、保育環境が、子どもの興味、動線を考慮したり安全管理の面からも配置されている事がわかる。その中で、主体的な活動が行われたり、行事に合わせた活動もありのびのびと活動し成長につながっている。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

・教育目標達成のための取り組みの一つとして、対話的な活動に取り組んでいる。職員間での対話が増えることにより子どもの姿を通した直接的な研修とし、さらに子ども主体な学びの支援につなげたい。併せて、保護者の方との対話を増やすことにより保護者の方の安心へとつなげたい。

・「コーナー保育の日」を設けた。子どもの遊ぶ姿から様々な活動コーナーを設け自由に遊び自らの好きな事、興味を深められるようにとの願いのもとになった。定期的に行えるよう調整をしていきたい。